

会津シネマウィーク 2026



© 2023 DIVINE FILM, LLC. All rights reserved.

12月6日(日) 10:30～12:17 (10:00 開場)
「SING SING (シンシン)」



©2025「栄光のバックホーム」製作委員会

12月6日(日) 13:30～15:45 (13:00 開場)
「栄光のバックホーム」

「SING SING (シンシン)」 NYのシンシン刑務所で出逢った、舞台演劇と仲間たち

米ニューヨーク州の最高警備刑務所 SINGSING で起こった実話を映画化。身に覚えのない罪でシンシンに収容されたディヴァイン G は更生プログラム「舞台演劇」に取り組んでいる。演劇に僅かな希望を見出していた彼の新作の上演に向けておこる希望と絶望、演劇を通じた収容者達の友情と再生が描かれていく。キャストには、シンシン刑務所の元収監者で、舞台演劇プログラムの卒業生及び関係者たちが多数参加している。第97回アカデミー賞主演男優賞、脚色賞、歌曲賞にノミネート。

監督：グレッグ・クウェダー／脚本：クリント・ベントリー、グレッグ・クウェダー／2023年製作／107分／G／アメリカ
原題または英題：Sing Sing／配給：ギャガ

「栄光のバックホーム」 28年の生涯を駆け抜けた選手と支え続けた人たちの実話

将来有望な若手プロ野球選手として期待されていた慎太郎だが、間もなく体調に異変が生じる。医師の診断は脳腫瘍という過酷なものだった。それでも慎太郎は、家族や恩師、チームメイトら多くの人々に支えられながら、病との闘いに立ち向かっていく。引退試合では、奇跡のバックホームを披露し、スタジアムを感動に包んだ。しかし、慎太郎の人生はここから新たなストーリーを刻んでいく。横田慎太郎役を学法福島の高校球児であった松谷鷹也、母・まなみ役を鈴木京香がそれぞれ演じる。松谷はこの作品で日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。

監督：秋山純／原作：横田慎太郎、中井由梨子／脚本：中井由梨子／2025年製作／135分／G／日本
配給：ギャガ

■会場：会津若松市文化センター

自由席(1作品ごと) 一般700円、大学生以下300円

※当日200円増し ※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません

前売券販売所 会津風雅堂(窓口、電話申込、web)、アピオスペース、栄町オサダ

お問い合わせ 会津風雅堂 TEL.0242-27-0900(月曜休館)

各作品400枚限定!!

★10月17日(土)より前売開始★

会津風雅堂web

